

白井市におけるUDグリ ス口実証実験計画書

白井市の地域課題（交通環境）の背景・実証実験の目的、目標

<地域課題の背景>

- 高齢化が進んでいるが、公共交通の利便性が悪いため、自家用車が手放せず、高齢になっても運転免許の返納ができない。また外に出ていく人が少なくなっている。
- 2024年問題に伴うドライバー不足により、路線バスの大幅減便が行われ、さらに利便性が悪化している。
- 地域の実情に合わせた交通手段の見直しを進める必要がある。既存の公共交通サービスに加えて新たなサービスの導入を検討する必要がある。（白井市地域公共交通活性化協議会より）

<実証実験の目的>

- 高齢者・障がい者等の移動困難者、免許証返納者の外出機会の創出
- ニュータウン一斉高齢化となる地区の再生（地域活性化）

<実証実験の目標>

地域住民によって運用可能なグリーンスローモビリティの導入

その事前効果の検証のための実証実験



実証実験予定対象地域の選定

まずは対象地域を絞って実証実験を行う



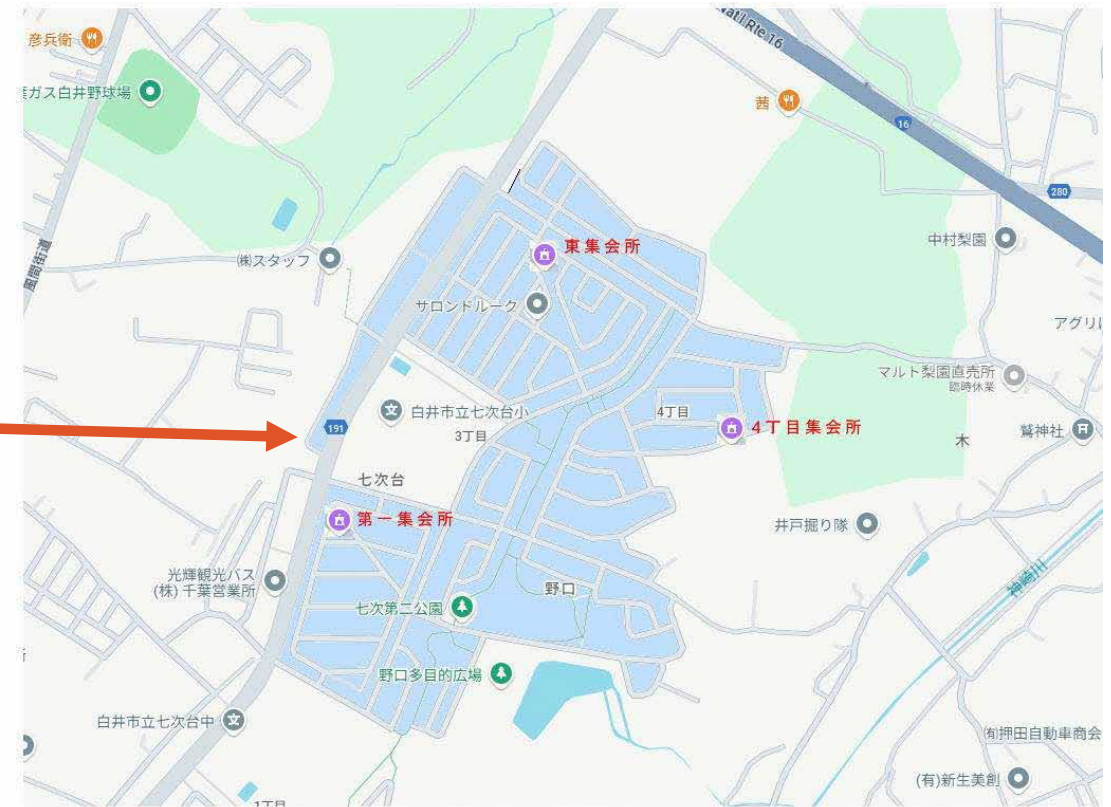
千葉県白井市七次台三丁目、および隣接する七次台四丁目、野口地区を対象とする。

選定理由

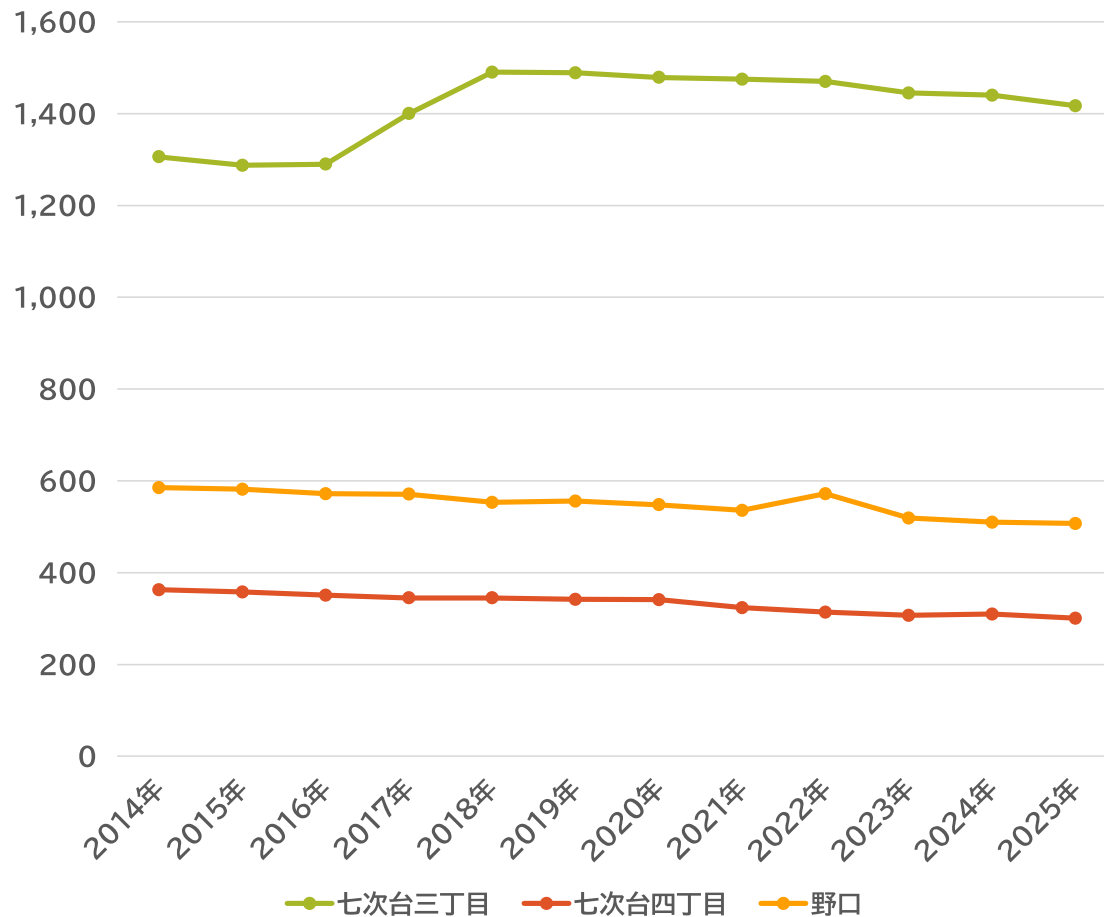
- ① 七次台三丁目はニュータウン開設当初からある、いわゆるオールドニュータウンである。
- ② 高齢化が進み、外に出ていく人が少なくなっている
- ③ 2024年から路線バス的大幅減便が行われ、通勤時間帯に駅まで行く手段がなくなった（ナッシー号で駅に向かう便が1本あるが、大回りとなるためあまり利用されていない）
- ④ 最寄りのスーパーまで1Km以上あり、狭路、急カーブ、高低差があり、徒歩、自転車、車いすは危険で、自家用車がないと行きづらい（カスミの移動スーパーが軽トラで週2回来るが品数が少ない。）



千葉県白井市における実証実験予定対象地域の特徴



対象地区の人口推移



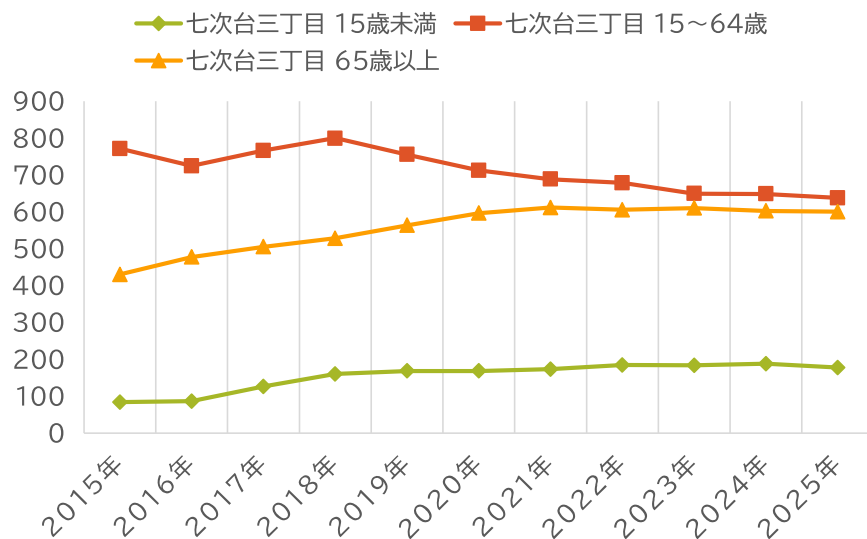
2025年3月末現在



2020年から140人以上減少し、加速的減少が見込まれる。

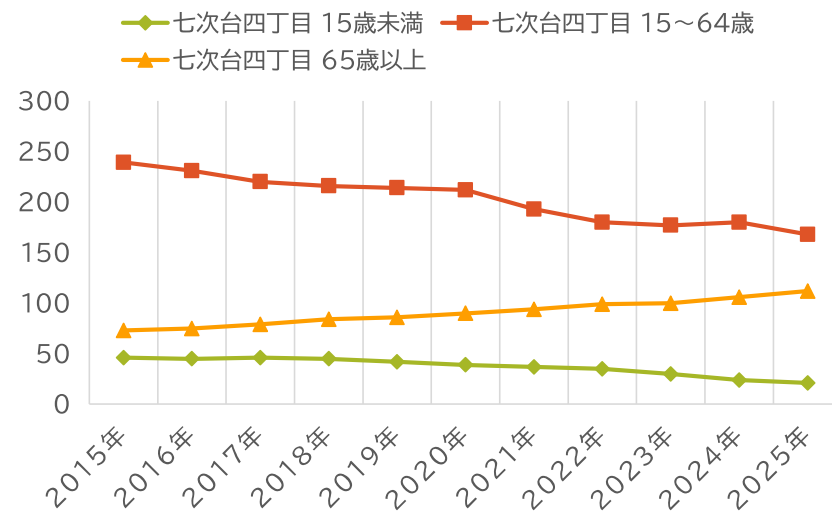
対象地区の年齢別人口の推移 (過去10年間)

七次台3丁目

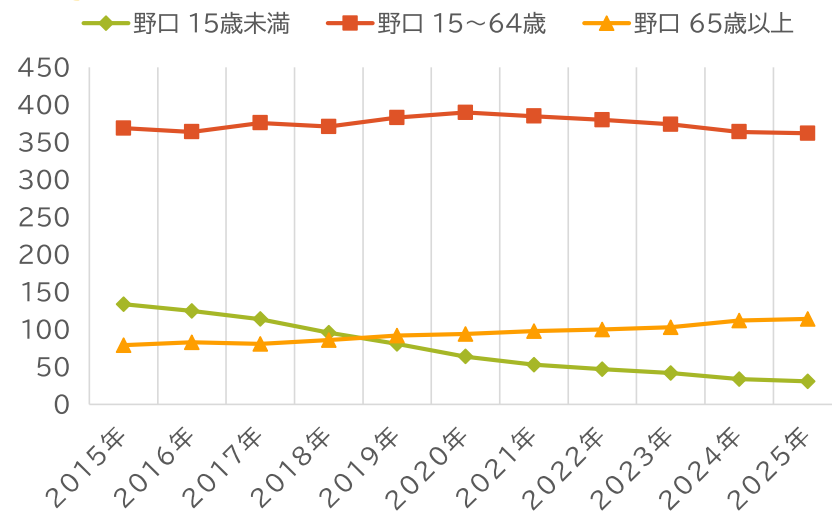


各地区とも確実に労働人口が減少し、
65歳以上の高齢者は増加している。

七次台4丁目



野口



対象地域住民のニーズ（事前アンケート）

アンケート調査	時期
一般住民（自治会）	5 月中
移動困難者（免許返納高齢者）	5 月中
移動困難者（車いすユーザー、視覚障害者等）	5 ～ 6 月

実証運行の見込まれる地域での有効性

移動の時間帯の支援	朝の通勤・通学の足の確保(西白井駅まで)
目的地の利便性確保	買い物、アミューズメント
CO2の削減	EV, マイカー使用の抑制
UD車両による移動困難者への支援	誰もが楽に乗車可能な車両構造
車内コミュニティ	地域で同目的地へ行く乗客同士の交流、つながりを作る
地域内防犯	青色灯をつけて地域を巡る

使用予定車両と実証実験時期

タジマモーターコーポレーション
グリーンスローモビリティNao2



車両メーカーのタジマコーポレーションが10月に行われる国際福祉機器展に出展した車両を借用し、白井市での実証実験に臨む。

実施期間は11月16日～30日の15日間とする。その内11月22日は車椅子ユーザー等障がい者のための体験乗車日とする。また11月30日は「まちボラひろば」イベント出展として試乗会等を行う。

グリスロを使った移動の目的

①	路線バス等の補完	朝の通勤・通学の足の確保(西白井駅まで)
②	買い物	買い物、アミューズメント
③	病院	病院への送迎(車椅子乗車可)※
④	高齢者送迎	公民館等への送迎(ex;老人憩いの家)
⑤	子育て中親子送迎	公民館等への送迎(ex:児童館)、塾・習い事の送迎
⑥	接続	路線バス・コミバスへの接続
⑦	日曜日の交通確保	ナッシー号が走らない日の交通確保



※ 総合病院(2軒)の無料送迎車には車いす乗車は不可

地域内を巡った後に目的地に向かう、**3方面5ルート**を設定する。

実証運行のルート

1 西白井駅方面

ルート候補	目的地・経由地	曜日、または時間	対象者	目的、事由
A. 駅直通ルート	東集会所・野口台公園・第一集会所 ⇄ 西白井駅	平日:火～金曜日 AM6:30～7時台	通勤通学	①路線バスの補完 ※1
B. 複合センタールート	東集会所・4丁目集会所・野口・第一集会所 ⇄ 西白井複合センター	平日:火～金曜日 PM1～3時台	子育て親子 高齢者 他	④高齢者送迎 ※2 ⑤子育て中親子送迎 ②買い物 ③病院 ①路線バスの補完

(※1)駅直通ルートは、地域内全てを回らず2箇所の集会所とバス停を経由して目的地に向かう

(※2)西白井駅前の複合センターには「老人憩いの家」「児童館」があり、その他にも市民活動の拠点になっている。また近くにスーパーマルエツ、ファミリアクリニック等がある。路線バスと重ならない時間帯を選べば、路線バスの補完となる。

なお、11月22日は、B複合センタールートを利用し、車椅子ユーザー等障がい者の体験乗車日とする。

実証運行のルート

2 西白井ベリーフィールド方面

ルート候補	目的地・経由地	曜日、または時間	対象者	目的、事由
C. 柏アリオ・新鎌ヶ谷行き路線バス 接続ルート	東集会所・4丁目集会所・野口・第一集会所 ⇄ 西白井2丁目(千葉セントラルバス停)・西白井コンプラザ	平日:火～金曜日 AM10:30(往路) PM 4:30(復路)	子育て親子 高齢者 他	⑥接続 ②買い物 ④高齢者送迎 ⑤子育て中親子送迎 (親子サークル等)

このルートでは、新鎌ヶ谷とセブンパークアリオ柏間を走る路線バス（旧レインボーバス）に接続することにより、車のない方でもアリオに行くことが出来るようにするものである。また、コミュニティプラザでは多くの市民活動を行っており、それらへの参加を促すものとなる。なお、ナッシー号を利用しても行くことは出来るが、路線バスと停留所が離れていたり、乗りかえ等の際に道路を横断する必要があり、横断歩道がなく危険である。提案のグリス口ではその点も考慮してルート設定を行う。

実証運行のルート

3 やおぱあく／文化センター方面

ルート候補	目的地・経由地	曜日、または時間	対象者	目的、事由
D. やおぱあく・スーパータイヨー 買い物ルート	東集会所・第一集会所・野口・4丁目集会所 ⇄ やおぱあく・スーパータイヨー	平日：火～金曜日 PM1～3時台	子育て親子 高齢者 他	②買い物
E. 文化センター ルート	東集会所・第一集会所・野口・4丁目集会所 ⇄ 文化センター	日曜日：文化センター、総合公園での催し物時	文化センター 利用者	⑦日曜日の交通確保
F. イベント特別 ルート(11/30限定)	白井駅 ⇄ 文化センター 白井市役所回り1周試乗会	11月30日 9時～15時	子育て親子 他	⑤子育て中親子送迎 イベント出展

平日は買い物バスとしてやおぱあく、スーパータイヨーへ行く。
ナッシー号が走らない日曜日は途中からルートを文化センター方面に変えて、文化センターへの利便性を確保するというものである。実験最終日の11月30日は「白井市文化センターを未来につなぐ会」主催の「親子コンサート」とのコラボによる親子送迎、ならびに「まちボラひろば」への出展として試乗会を行う。

ルート案地図

1 西白井駅方面

A. 駅直通ルート



B. 複合センタールート

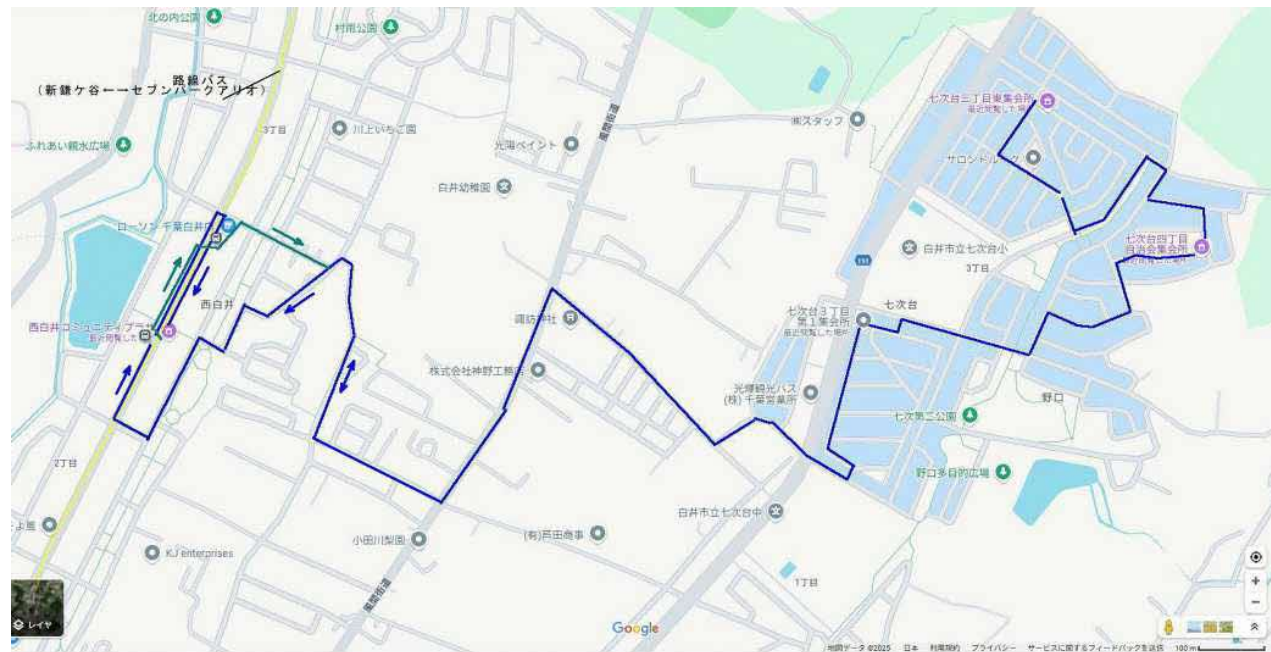


2 西白井ベリーフィールド方面

C. 柏アリオ・新鎌ヶ谷行き



路線バス接続ルート



関係機関との調整

関係機関名	内 容	時期
白井市都市計画課交通政策班	運行ルート検討・承認 車両賃借料、任意保険料の予算化	
印西警察署	道路使用申請、調整～許可	
タジマモーターコーポレーション	車両改装進捗 車両賃借料交渉、時期の調整	
東京都市大学		
グリスロドライバー	勤務スケジュール 事前研修、ならびにコース下見等	
千葉レインボーバス	新鎌ヶ谷～柏アリオ線とグリスロとの 接続調整	

その他懸案事項

電気供給インフラ

充電時間 200V 普通充電【20%～100%】

●単相200V・30Ahコンセント

●専用の充電設備は不要

満充電走行距離:120km

給電場所

地域のカーディーラー

ドライバーの勤務時間、休憩時間

週休2日月・土曜日 6～7時間 休憩は適宜1時間以上

集客・広報

広報しろい

白井市公式HP

しろいまっち

地域新聞

自治会回覧等

移動困難者の外出体験

一日体験日を設ける

実証運行の費用

R7年度グリーンスローモビリティ実証実験予算				
【収入】				
	科目	詳細	金額	
大学研究費		個人負担研究費	1,288,005	
		大学研究費	40,000	
市民活動団体活動費より			59,860	
市民活動補助金			70,000	
収入合計			1,457,865	
【支出】				
大科目	小科目	詳細	金額	備考
旅費交通費	ドライバー交通費		42,880	横浜-西白井1,340×2×16日
	スタッフ交通費			
講演会経費	会場使用料	文化会館中ホール土・日・祝 AM9時～12時使用	6,930	
	謝礼金等	報償費、旅費、講師食費	55,000	
車両必要経費	車両賃借料	タジマ Nao2 1台	500,000	※応相談(予算に応じて考慮いただける?)
	車両運搬費	静岡・袋井 ～ 白井	100,000	
	ドライバー委託費	15日分+事前ルート確認、車両取扱研修	640,000	40,000円/日×(15日+1日)
	電気代	半月電気代	4,625	※1
	自動車保険	半月の保険	40,500	1日2700円×15日
広報宣伝費	チラシ印刷	活動報告および講演会お知らせ	24,620	2,330円×2+19,960円×1(9,000部)
	アンケート印刷	実証実験前後	6,680	3,340円×2(700部×2)
	広報費	地域新聞への折り込み	36,630	4.07円× 9,000
	紙購入			
通信費		電話代	0	
消耗品				
食糧費				
その他				
支出合計			1,457,865	
【収支】			0	

※1：電気代は、1日30Km走行、
 電費6Km/Kwh、電気料金35円/Kwh、
 基本料金2,000円
 と仮定して計算

グリスロ実証実験計画のスケジュール

[illegible]